

日本海を越えていく

小事が大事を成す

校長 沼崎 幸治

赤白両団長の堂々とした選手宣誓がグラウンドいっぱいに力強く響き渡りました。

心配された雨も朝方には上がり、会場準備には大勢の保護者の方が集まってくださいました。島の方、遠方から駆けつけてくださった方、学校職員、大勢の大人が子供たちのためにみんなで協力してくださいました。パネルや入場門、テント、万国旗の設置、椅子並べ、グラウンドの水抜きや土入れ・・・



舞台が整い、御来賓、保護者、地域の方々、大勢の観客が見守る中、運動会の開会式が始まります。代表児童の挨拶が終わり、いよいよ選手宣誓。緊張した面持ちに凛々しいまなざし。熱い思いを込めた迫力ある選手宣誓でした。

前日も保護者の方々にお越しいただき会場準備が行われました。それが終わった後、実は開会式のリハーサルを行い、当日に備えていました。もちろん、その前に各自で文章を書き、練り上げ、繰り返し練習をして暗記するという見えない努力があったことでしょう。



実行委員会を中心として、児童生徒が主役となって創り上げた運動会でした。それぞれ競技、応援、パネルと、当日を迎えるまでに、小さな頑張りをコツコツと積み上げ続けたことで大きな運動会を成し

遂げることができました。例えば、綱引きでは、種目を担当した中学1年生が競技の説明をするために、フリップを作り、それを見せながら分かりやすく伝えてくれました。ダンスでは、中学生が低学年児童に振り付けから立ち位置まで優しく丁寧に教えてくれました。さらに、給水



をしっかり摂るように声をかけてくれ、熱中症予防に子供たち自身が自分たちで意識をしている姿も見られました。本番当日も、放送担当の児童が下級生をフォローする姿や勝ち負けに関わらずに最後まで応援する姿など、随所に子供たちの優しさを垣間見ることができました。



閉会式、解団式と、全員が全力でやり切ったという、とてもすがすがしい爽やかな空気が漂っていました。一人一人がみんなのために力を出し合っ、大きな感動を呼んだ素晴らしい運動会でした。保護者の皆様、地域の皆様ご協力、そして温かいご声援ありがとうございました。

～運動会を振り返って～



赤組



◎団長

最後の運動会。僕は、団長になってチームみんなの顔を見て「このチームなら勝てる」と確信した。ダンスをより良いものにしようと率先して行動するダンスリーダー、豊かなアイデアと色塗りで迫力のあるパネルを仕上げたパネル係、練習では、意欲的に覚え互いに助け合う赤組の姿に、一人一人の芯の強さと思いやりを感じた。結果は正直関係ない。僕や仲間が頑張ったことは、きっとこの先の未来に生きる。そう信じて今年の優勝旗を握りしめたい。本当に皆ありがとう。



◎パネル長



最初、私はパネル長として、赤組全員の気持ちが詰まったパネルを作らないといけないというプレッシャーを感じていました。しかし、私がデザインを描きやすくなるように、寮にいる赤組のみんながイラストや画像を調べるなどして助けてくれたので、自分も「もっとパネル長としてがんばろう！」と思いました。色を塗るときには、みんなに指示を出すと、自分から積極的に動いてくれて、すごく安心ができました。完成したパネルは、ティラノサウルスの迫力がとても強く、赤組全員の思いがあふれ出たものになりました。



◎ダンス長(小学校)



私がダンス長としてがんばったことは、2つあります。1つ目は、みんなに「伝える」ということです。中学生と話し合っただけのダンスの振り付けを小学生のみんなに伝えるとき、分かりやすく教えることができました。特にウェーブのタイミングを何度も練習したことが心に残っています。2つ目は、応援歌です。小学生では、毎朝応援歌の練習をしていました。私はダンスリーダーとして、1番声が出しやすい姿勢を教えてあげたり、笑顔で応援することを伝えたりしました。本番では、全員が大きい声でめいっぱい応援できたと思います。小中学生みんなで協力して、パワーあふれる赤組らしい応援になりました。この経験を日々の「伝える」ことにつなげたいです。

◎ダンス長(中学校)

この学校で9回目の運動会。中学校3年生の私にとってこれが最後の運動会でした。リーダーとして活動するのは初めてのことで、最初はうまく赤組を引っ張ることができませんでした。でも、みんなが一生懸命に頑張っている姿を見て、私も頑張ろうと思えました。競技では全員が本気で挑み、優勝することができました。応援も最後まで試行錯誤して、最高のものを創り上げられたと思います。この運動会は、私にとって一生忘れられない思い出になりました。ここまで頑張ってくれた赤組のみんなには感謝しかありません。本当にありがとうございました！



～運動会を振り返って～



白組



◎団長

運動会で団長になると決まった瞬間、このチームを任された監督のように思えてとてもワクワクしました。練習では白組の全員、野球でポジションを守るように自分が得意なところを全力でやり、カバーをし合っていました。そして本番では全員が力を合わせ、1つの打線のような力強さで相手を圧倒しました。他のチームに憧れるのをやめて自分たちの力を伸ばし続けた最強の白組。そんな軍の団長になれて幸せでした。



◎パネル長

今年度、私はパネル長として、責任のある仕事を行いました。パネルのデザインを考えるときには、白組のみんなが納得できるテーマに合ったデザインを描くのに苦戦しました。



いくつもデザインを描いて、3枚目でやっとデザインが決まり、色塗りが始まりました。パネルの色塗りの時間が少なく、本当に終わるのかと思いましたが、みんなでがんばってなんとか間に合いました。完成したパネルは、まさに「月夜に輝け白獣たち」というテーマに合った、迫力のあるものになりました。最後には、みんなと協力してパネル賞がとれて、うれしかったです。白組のみんな、楽しい運動会にしてくれてありがとう！



◎ダンス長(小学校)

繰り返し練習し、本番はみんなと楽しみながら達成感のある運動会でした。運動会が終わったあと、「まだ運動会が続けばいいのに」と思いながら運動会の感想を心の中で思っていました。今回は、ダンスリーダーとして放課後残って中学生の皆さんとダンスを考えたり、カウントをしてタイミングを合わせたりとみんなで協力できました。また、小中全体での関わりが増えてチームワークがバツグンでした！いつも笑顔になれる最高のメンバーでした。

◎ダンス長(中学校)

みんなの個性を出し切った運動会！！初めてダンスリーダーに！はじめは、どうやって進めばいいのかわからず不安で胸がいっぱいでした。しかし、団長が「大丈夫？」と声をかけてくれました。そこで何かが吹っ切れて、気持ちが楽になり、自分らしいダンスを発案することができました。今年、応援で勝つことができたのは、あのときに声をかけてくれた団長と、支えてくれた白組のみんなのおかげです。ありがとう！



～PTA会員様より～ 運動会

保護者様

9月7日、天気も心配されましたが、無事『大運動会』が開催されました。1人1人の真剣な表情を見ることができ、また、各リーダーのもとチーム一丸となって素晴らしいパフォーマンスを披露してくれたことにとても感動いたしました。運動会を通して、勝ち負けよりももっと大切なことを学んだことと思います。開催するにあたりご指導くださった先生方、ご協力くださいました教職員、保護者の皆様、そして沢山のご声援をくださいました地域の皆様、大変ありがとうございました。



いつでもどこでも防災意識を ～村防災訓練(避難訓練)の様子～

5日(木)に今年度3回目の避難訓練を行いました。今回は栗島全体で行われる防災訓練の一環として地震による津波を想定した避難訓練でした。避難経路の確認と避難の仕方について意識し、安全に避難することができました。その後、教室に戻り、事後学習を行いました。

小学校では、「おさない、走らない、しゃべらない、もどらない」などの注意事項を確認したり、地域のハザードマップを利用して、安全に避難する場所を確認したりしました。また、中学校では、「栗島に津波が来たとき、島民全員が助かるためにはどこにどうやって逃げますか？」のテーマのもとグループになって話し合い、まとめたことを発表しました。

災害大国日本。いつどこで災害が起きてもおかしくない状況です。落ち着いて迅速に、そして正確に避難できるようご家庭でもお話しいただければと思います。

～保護者の皆様・村民の皆様へ～

令和6年度文化祭の御案内

- 期 日：令和6年11月9日(土) 8:30～12:20
○場 所：栗島浦小中学校 体育館、2階廊下、図書室、会議室
○内 容：(1) 作品展示 8:30～12:20

※作品展示時間の間はどなたでも御自由に御覧いただけます。

- (2) ステージ発表 9:30～11:10

- ①オープニング ②小学校学習発表
③中学校学習発表 ④フィナーレ

- (3) その他①アルバム展示 ②保育園児作品展示 (令和5年度文化祭の様子から)

※今回の学校だよりには、前期学校評価の結果が折り込まれています。併せて御覧ください。

